



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6806 URL http://www.hirose.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 和徳  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)03(3491)5300  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	30,221	△2.4	7,351	△11.6	7,876	△8.2	5,218	△0.3
27年3月期第1四半期	30,954	4.2	8,314	2.7	8,582	△1.5	5,232	△3.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 6,681百万円(13.6%) 27年3月期第1四半期 5,880百万円(△24.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	146.60	146.44
27年3月期第1四半期	153.40	153.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	321,924	290,920	90.3
27年3月期	319,667	288,302	90.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 290,640百万円 27年3月期 288,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	115.00	—	115.00	230.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	120.00	—	120.00	240.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,000	△2.2	15,000	△10.4	16,000	△9.9	11,000	△2.6	309.03
通期	126,000	0.2	33,000	1.3	35,000	0.1	23,000	0.2	646.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
     ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
     ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
     ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
     ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	40,020,736株	27年3月期	40,020,736株
28年3月期1Q	4,425,752株	27年3月期	6,107,711株
28年3月期1Q	35,599,523株	27年3月期1Q	34,109,962株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年7月31日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の景気対策等により、総じて緩やかな回復基調で推移して参りました。一方、海外におきましては、ギリシャの債務問題や中国経済の減速懸念等不安定な要素が存在し、先行き不透明な状況となっております。

このような状況下当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は302億2千1百万円（前年同期比2.4%の減）、営業利益は73億5千1百万円（同11.6%の減）、経常利益は78億7千6百万円（同8.2%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億1千8百万円（同0.3%の減）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

#### [多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、韓国スマートフォン市場向けビジネスの低迷を中国スマートフォン市場向けや自動車市場向け及び産業用機器市場向けビジネスで補えず、売上高は241億2千6百万円（前年同期比4.3%の減）、営業利益は62億6千4百万円（同15.5%の減）となりました。

#### [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、またはスマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、売上高は41億1千4百万円（前年同期比8.6%の増）、営業利益は9億9千1百万円（同8.0%の増）となりました。

#### [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上高は19億8千万円（前年同期比1.9%の増）、営業利益は9千5百万円（前年同期は営業損失1千7百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度に比べ22億5千6百万円増加して3,219億2千4百万円となりました。負債は未払法人税等の減少などにより、3億6千2百万円減少して310億3百万円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加などにより26億1千8百万円増加して2,909億2千万円となりました。この結果、自己資本比率は90.3%となり、前連結会計年度末と比べ0.2%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

自動車及び産業機器市場向けビジネスは、ほぼ堅調に推移しておりますが、一部スマートフォン向けビジネスが前回公表時見通しより低迷する見込みのため、平成27年4月28日に公表致しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正致します。

なお、配当予想につきましては変更はありません。

具体的な内容につきましては、本日（平成27年7月30日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	147,760	152,400
受取手形及び売掛金	30,558	29,645
有価証券	26,020	26,059
商品及び製品	4,948	5,099
仕掛品	2,931	2,744
原材料及び貯蔵品	1,264	1,206
未収入金	4,080	2,729
その他	3,941	4,382
貸倒引当金	△101	△87
流動資産合計	221,405	224,179
固定資産		
有形固定資産	36,339	36,808
無形固定資産	1,354	1,357
投資その他の資産		
投資有価証券	58,388	53,705
退職給付に係る資産	95	94
その他	2,154	5,849
貸倒引当金	△69	△69
投資その他の資産合計	60,568	59,579
固定資産合計	98,262	97,744
資産合計	319,667	321,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,512	11,320
未払法人税等	5,321	3,293
賞与引当金	1,475	1,216
役員賞与引当金	222	123
その他	5,799	7,539
流動負債合計	24,331	23,492
固定負債		
退職給付に係る負債	271	382
その他	6,762	7,128
固定負債合計	7,034	7,510
<b>負債合計</b>	<b>31,365</b>	<b>31,003</b>
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	13,552	11,116
利益剰余金	311,039	296,873
自己株式	△64,619	△46,911
株主資本合計	269,376	270,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,982	7,334
為替換算調整勘定	11,915	12,976
退職給付に係る調整累計額	△203	△152
その他の包括利益累計額合計	18,695	20,157
新株予約権	229	280
<b>純資産合計</b>	<b>288,302</b>	<b>290,920</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>319,667</b>	<b>321,924</b>



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	30,954	30,221
売上原価	16,869	16,441
売上総利益	14,084	13,779
販売費及び一般管理費	5,770	6,428
営業利益	8,314	7,351
営業外収益		
受取利息	197	199
受取配当金	94	95
為替差益	—	120
その他	197	124
営業外収益合計	489	540
営業外費用		
為替差損	191	—
その他	29	15
営業外費用合計	220	15
経常利益	8,582	7,876
特別損失		
固定資産除却損	11	22
特別損失合計	11	22
税金等調整前四半期純利益	8,571	7,854
法人税等	3,307	2,635
四半期純利益	5,263	5,218
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,232	5,218

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	5,263	5,218
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	195	351
為替換算調整勘定	426	1,060
退職給付に係る調整額	△4	50
その他の包括利益合計	616	1,462
四半期包括利益	5,880	6,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,822	6,681
非支配株主に係る四半期包括利益	58	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月30日開催の取締役会決議に基づき、平成27年4月1日付けで自己株式1,695千株の無償割当てを実施しております。

この結果、資本剰余金が2,454百万円、利益剰余金が15,485百万円、自己株式が17,940百万円、それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,222	3,788	29,010	1,943	30,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	25,222	3,788	29,010	1,943	30,954
セグメント利益又は損失 (営業利益又は営業損失)	7,414	917	8,332	△17	8,314

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高				合計	連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域		
I 売上高(百万円)	9,084	1,631	17,992	1,771	474	21,870	30,954
II 連結売上高 に占める割合(%)	29.3	5.3	58.1	5.7	1.6	70.7	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第1半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,126	4,114	28,241	1,980	30,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,126	4,114	28,241	1,980	30,221
セグメント利益(営業利益)	6,264	991	7,255	95	7,351

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高				合計	連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域		
I 売上高(百万円)	8,503	1,817	17,870	1,608	421	21,717	30,221
II 連結売上高 に占める割合(%)	28.1	6.0	59.1	5.3	1.5	71.9	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。